

「公園をもっと楽しもう」

～東松山市の現状と課題～



東松山市 きらめき市民大学
15期 歴史・郷土学部 課題研究 A 班



A 班メンバー

佐渡 幸子 森田 智子 専田 久雄 鹿熊 敬三 小川 哲身 浅黄 勝
松田 潤道 本郷 操 長島 八重子 工藤 哲朗 矢島 國次 池田 美津子
(リーダー：鹿熊 サブリーダー：専田)

レポートの記載内容

テーマ設定の理由

I. 公園を知る

1. 公園の学習
2. 主な公園の調査
3. 市内の全公園
4. 公園調査のまとめ
5. 公園の歴史
6. 公園についての具体的な施策
7. 公園に関するアンケート調査より
8. 市の施策、歴史等の資料を調べたこと

II. 公園をもっと楽しむために

1. 公園施設のイベント
2. 公園の花暦
3. 健康遊具のある公園
4. 公園巡り
5. まとめ

III. 全体のまとめ

IV. 活動の記録

○テーマ設定の理由

私たちは、時々、公園に行きます。そこで、のんびり過ごしたり、物思いにふけったり、本を読んだりします。また、若い世代の人たちは体を動かしたり、大いに話したりします。公園は、幅広い世代の人々を、いろいろな形で満足させてくれます。私たちは、そんな公園の魅力や役割や歴史などを調べたいと考えました。

I. 公園を知る

1. 公園の学習

(1) 公園の役割や機能について

環境や面積、遊具やベンチ、トイレや水回り、樹木や草花、避難場所都市としての景観、などについて話し合い、考えを深めました。

- ①公園に行くと、癒しや安らぎを感じ、精神的な安心感が得られます。
- ②公園では、いろいろな人と話ができ、人々と交流ができます。
- ③公園では、自分の健康のために体を動かす人がいたり、友だちとスポーツをしたりする人がいて、交流の和ができたりします。
- ④公園にいと、安心安全が実感できます。
- ⑤公園は、都市景観の観点から考えても、たいへん重要です。
- ⑥公園は、災害時の避難場所にもなります。
- ⑦公園は、イベント等で利用できます。

(2) 公園の予備調査として、春休みに個人で近くの公園を調査しました。

(3) 公園についての学習

市役所の都市整備部都市計画課の今井氏と杉山氏から講義を受け、東松山市内の公園について幅広く知ることができました。そこで、下記のような公園の区分や公園の数などを知ることができました。

主な都市公園の区分 (1 ha = 100m × 100m = 10,000 m²)

公園の区分	区分の内容	面積	誘致距離
街区公園	街区に居住する人が利用できる	0.25ha	250m
近隣公園	近隣に居住する人が利用できる	2 ha	500m
地区公園	徒歩圏内に居住する人が利用できる	4 ha	1 km
都市緑地	都市の自然環境の保全・改善・景観の向上を図るために設けられている緑地	0.1ha～ 0.5ha以上	
総合公園	総合的に利用できるように造られた	10～50ha	
運動公園	運動ができるように造られた	15～75ha	
子ども公園	子ども達が利用する		

公園の数については、10 ページあとに掲載しました。次に、市内の公園をもっと知るために、全員で、公園調査を行いました。

2. 主な公園の調査

(1) 松風公園 松風台 7 開園1985年(昭和60年) 面積2.9ha 近隣公園



市の名木 多行松

高坂ニュータウンの開発と同時に開園し、高低の変化に富んだ広く美しい公園です。菖蒲池から湧き水がせせらぎとなって、小池「地獄坊」につながっています。大きな鮎・鯉が泳ぎ、鴨も20羽ほどいます。

中央の芝生広場にはテーブルとベンチが数組設置されており、桜の季節に、近隣の家族でにぎわいます。

複合遊具、健康遊具(背伸ばし板)、平均台、すべり台、雲てい、砂場があります。ベンチは遊具のそば、池端、藤棚の下、芝生広場、東屋の中に散在しています。

トイレ・水飲み場は公園中央にあります。樹木は公園全体にあり、草花が多く自然が豊かです。桜、藤棚、松、楓、芝生、菖蒲、睡蓮、紫陽花、そのほか数多くの樹木・草花が植樹されており、飛び石などで散策路が整備されています。消火栓があり災害時の避難場所に指定されています。

子ども連れの家族が多く利用し、高齢者まで住民の利用度は高いです。



地獄坊(蓮池)

(2) 柿の木公園 松風台 11 開園 1985年(昭和60年) 面積0.27ha



遊歩道と隣接した公園

高坂ニュータウンとほぼ同時に完成した比企丘陵公園群の一つとして、市と旧住宅都市整備公団が協議の上、整備されました。高坂丘陵市民活動センター、マーケットにも近く、ニュータウンのほぼ中央に位置し同地区散策の拠点ともなっています。

遊歩道の桜並木と隣接しておりベンチ、トイレ、水も完備され木陰もあり、散策に疲れた体を休めるには絶好の休憩スポットと思われます。同公園には、東松山市内唯一の象形遊具である「柿」をモチーフにした滑り台があり、猿カニ合戦の物語をタイル壁画にしています。小さな子どもと親・祖父母が楽しく会話するには良いツールになるでしょう。

春は桜、中でも遊歩道のしだれ桜は一見の価値があり、夏は緑と蝉の声、秋は柿の実と紅葉、子どもからシルバー世代までが楽しめます。



象形遊具とタイル壁画

(3) あんず公園 白山台 18 開園 1985 年(昭和 60 年) 面積 0.25ha



街区公園として開設された比較的古い小規模な公園です。松風公園の近くで道路を挟んだ所にあり、きれいに整備された公園です。

真っ先に春をつげる杏の花が咲き、6月に実を収穫します。公園が造成されて30年ほど経過し、当時植えられた杏の木は老木化してあまり実をつけなくなりました。

昔の姿を取り戻そうということで、小さな子どもたちと一緒に新たに杏が植え付けられました。芝生も良好で、子どもから高齢者まで楽しめ、近隣住民向けの公園です。駐車場はありません。トイレはありますが、小さいため使用しづらく、怖いようです。水飲み場があります。遊具は滑り台、ブランコ、砂場があります。



杏の花

(4) ゆすらうめ公園 桜山台 9 開園 1985 年(昭和 60 年) 面積 0.38ha



ゆすらうめの木

高坂丘陵地区の住宅街にあり、隣に桜山小学校があります。こじんまりとしていますが、公園としての面積はあります。遊具としては、木で造ったアスレチック施設があり、砂場もあります。ベンチは、入口近くにあります。水飲み場はありますが、トイレは狭いため、使いづらく怖さも感じます。

公園の名前のように、ゆすらうめの木が植えられています。ゆすらうめは低木であり、小学生でも実が採れます。6月中旬が適しています。他には、泰山木の木もあり、近くの桜並木に連なっています。災害用倉庫はありませんが、災害が起きたときの避難場所としては最適です。但し、駐車場はありません。

この公園は住宅街の中にあり、近隣の住民は行きやすいですが、駐車場がないため、遠くからは行きづらいです。しかし、小学校に隣接しているため小学生には最適な公園です。また、ゆすらうめが採れる時期になると、収穫を楽しむことができます。高齢者が散歩するには適していて、手入れも行き届いており、きれいです。



木のアスレチック

(5) 稲荷林公園 元宿 1-27 開園 1989 年(平成元年) 面積 0.81ha



奥は 野球場・的当て

平成元年 9 月に街区公園として開設された東松山市では比較的古い公園です。

整地前は農地が大部分であったそうですが、動物公園、高坂ニュータウン、大学等の建設を機に高坂駅西口整備の一環で出来た公園です。

高坂駅西口から徒歩約 6 分にあり、高坂駅周辺にある公園では、一番広い公園です。

住宅街の中にあり、広場の周りには木製コンビネーション遊具（滑り台・ブランコ等）・鉄棒・平行棒・東屋・トイレがあります。サッカーゴールを見たてた的あて板や野球場として整備された多目的広場で、思いっきり体を動かすことの出来る公園です。

周辺の木々も多く、東屋やベンチなど休憩をとれる場所もあるので、弁当を持って行くと、ピクニック気分で幼児からシルバー世代まで楽しめます。時計台があるのも新鮮です。



コンビネーション遊具

(6) 川風公園 あずま町 1-19 開園 2011 年(平成 23 年) 面積 0.47ha



猫よけネット

住宅街に隣接している街区公園です。近くには大型商業店舗があります。ゆったりとした公園であり、幼児向けには、砂場(猫よけネット有)・滑り台・ジャングルジム等の遊具、子ども向けにはターザンロープ・ブランコ・鉄棒等、大人向けには健康遊具(ぶら下がり・腰ひねり・背伸ばしベンチ)が設置さ

れています。また小さな子どもなら、簡単なボール遊びや鬼ごっこ等で思いっきり走り回れる広場もあります。小山があり、上り下りするのもおもしろいでしょう。公園内の木々はまだ小さく、周辺から遊んでいる姿も確認できます。東屋は無いので雨の時には不向きですが、ベンチ・テーブルは数カ所あり、藤棚で木陰になっている所などは散歩の途中の一休みには最適です。水飲み場はあり、自動販売機も置いてあります。トイレは平成 29 年度中に設置予定です。駐車場がないため近隣住民向けですが、幼児から高齢者まで楽しめる公園です。防火水槽が設置されており、広いので災害時の避難場所としても適しています。



(7)折本山公園 高坂 90-1 開園 2010年(平成22年) 面積 1.17ha 近隣公園



ピオニウオークの隣にあるケーズデンキ店の横にあります。区画整理事業の一環として、設計された公園であり、最も新しい公園の一つです。見通しがよくて、買物に来た家族が、休んだり遊んだりするのにたいへん都合がよく、まだ新しいため、樹木等は背が低いです。そのため、木陰も少なく、暑い

季節の時は、あまり休めないと思われます。子ども達が遊ぶのには適していて、ローラー滑り台、ターザンロープ、クライミング遊具、アスレチック等があります。トイレも完備していて、東屋が2ヶ所もあり、自販機もあって、一休みするには絶好の公園です。ただ、交通量が多い道路が公園脇に走っていることから、十分に気をつける必要があります。今のところは、若い家族向けに適していますが、将来的には、もっと住宅が増えたり、樹木が生長すると多世代向きになるとと思われます。



新型遊具

(8)物見山公園 岩殿 243-2 開園 1993年(平成5年) 面積 9ha 総合公園



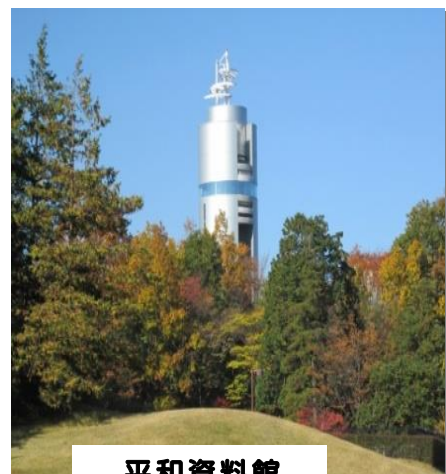
広い敷地の南面には埼玉県平和資料館があります。北隣は巖殿観音(正法寺)、西側には32haにおよぶ市民の森と鳩山町(石坂の森)に繋がっています。標高135mの比企丘陵を代表する古くからの眺望良好な場所です。

巖殿観音初詣時の初日の出、春の花見・つつじ祭、秋の紅葉、夜景観賞など折々の利用者は多く、森林浴、ウォーキ

ングに適した公園です。

平和資料館に至る山あいの小路には樹木が多く、途中、東屋や芝生広場などがあり、絶好の散歩道となっています。

平和資料館の展望タワーからの眺めも素晴らしく、11月には正法寺の大銀杏が美しいです。遊具はありませんが、トイレ・水飲み場・自動販売機・無料駐車場が複数あります。周辺の道路はサイクリングが盛んで、サイクリストが県内外から多く集まって来ます。



平和資料館

(9)市野川近隣公園 市ノ川 789-32 開園 2011年(平成23年)面積 0.8ha



くちなしの花

林や畑だった場所が、区画整理をして住宅地になり、その西側の隅に林を残して公園にした場所です。公園の西側には市ノ川が流れています。遊歩道があり、ウォーキング、散歩のコースとしては適しています。夏は子どもたちが虫取りなどで楽しめるでしょう。自然がうまく生かされている公園で

す。遊具はなく、ベンチはありますが数は少ないです。トイレや水飲み場はありません。花は濃厚な甘い香りのくちなしの花と、ヘアトニックのような爽やかな香りのビヨウヤナギが6月～7月に開花します。

災害が起きたときは、住宅地の人々の避難場所になります。但し駐車場はありません。大木が多いので昼間でも薄暗く、女性には怖さも感じるので、公園周辺にもう少し街灯があるとよいと思います。また、安全に利用できるように考える必要があります。



遊歩道

(10)唐子中央公園 下唐子 1169-1 開園 1998年(平成10年)面積 4.1ha(地区)



天の園記念碑

市の西側にあり、唐子地区の中心に設置されています。公園内には『天の園』記念碑が建っています。公園内には『天の園』文学散歩コースが整備されています。公園は、旧唐子小学校の跡地に造られた関係で、たいへん広く、野球場(ソフトボールで2面)・ゲートボール場・複合遊具(幼児や小学校低学年用滑り台・アスレチック)・ブランコ等があります。バスケットゴールも1基設置されていて、誰でも利用でき、

地域の人々の健康増進の拠点として利用されています。

また、唐子地区の住民の災害時の避難場所になっていて、駐車場(140台で活動センターを含めると約300台)・体育館・活動センター・多目的広場(野球場)・トイレ・水飲み場・ベンチ・手動式防火用井戸・屋外電源盤等が設置されており、利用できるようになっています。樹木も多く、憩いの場となっています。

地区で行われる大きな催し物すべてが当公園で行われていて、地区にとってなくてはならない公園となっています。



(11)五領町近隣公園 五領町 8 開園 1979 年(昭和 54 年) 面積 2.1ha



この公園は、土地整備事業の一環として整備されました。

五領住宅街に隣接しており、花や木々も多く、野球やサッカーもできるほどの広さがあります。子ども用遊具も充実しており、大人にもウォーキングやジョギングができ、老人にはベンチ、トイレ、水も完備され、木陰も

多く憩いの場所として優れています。いろいろな団体が、休憩にたち寄りたり、遊んだりしています。駐車場は広く、30 台が止められます。トイレは身障者用もあり、きれいです。

災害時の避難場所としても考えられますが、元々軟弱地盤に造られたため、標高も低く豪雨の時は浸水に、大地震には液状化現象の発生も考えられ、注意しておく必要があります。この公園の近くには柏崎緑地や五領沼公園、五領湧水地もあり、総合的な開発も考えてはどうだろうかと思います。



(12)五領沼公園 若松町 1-1011 開園 1995 年(平成 7 年) 面積 0.85ha



沼地を埋め立てて造られた近隣公園です。近くには市営住宅や五領遺跡の発掘地もあり、木々や花も多く植えられています。手入れもよく素晴らしい景観をなしています。沼であった関係上、地面が傾斜していたり、段差がある所もあり、幼児や老人には同伴者が必要な場合があるか

もしれません。小さな沼もあり睡蓮や鯉、トンボも見られます。蟬の鳴き声も多く、子どもたちが蝉取りによく来ています。また、複合遊具や駐車場もあり、老人から幼児まで遊びや憩いの場所として申し分ない公園です。

なお、この場所は大雨の際には調整池の役割もあります。近くには五領湧水地もあり未開発の沼もあることから、まだ公園資源のあるところと思われます。また、この公園では、毎年若松町の納涼盆踊大会やグラウンドゴルフが行われたり、いろいろな団体が途中休憩に使ったりしています。



(13) 上沼公園 本町 1-4338-1 開園 1985 年(昭和 60 年) 面積 0.88ha



鎮守橋

本町の県道 66 号線に沿ってあり、市内の中心地の一画です。園内には木製の複合遊具と池周辺を中心に散策のできる遊歩道があります。季節毎に地域でも有数の観光スポットで、春には桜がきれいに咲き誇り、夜桜のライトアップ(下沼を結ぶ夢灯路)が行われます。夏にはせせらぎを利用して水遊びができ、秋にはきれいな紅葉を見ることができます。

公園の壁には鎮守橋が埋め込まれています。上沼は男沼とも呼ばれ、かつては農業用の溜池でありました。この橋は、鎮守という名称と設置場所(西に松山神社、東に八雲神社が控える)から、神橋を兼ねていたと思われ、天端(てんば)に残る親柱には「大正 4 年御大禮記念」と刻まれています。

この公園は、住宅街の中にあり、近くの住民の憩いの場になっていて、朝の散歩やベンチで話をする人が多く、また、遊具やせせらぎで遊ぶ子どもの姿もよく見かけます。駐車場がないため、遠くの方は、駅から歩くようです。水があるため、小さな子どもは見守りが必要です。



なお、上沼公園と下沼公園は都市緑地です。

(14) 下沼公園 本町 2-5187-1 開園 1981 年(昭和 56 年) 面積 0.82ha



下沼公園は、駅、図書館に近い住宅街のまんなかにあり、沼には弁天堂があります。弁天堂には、昔からの伝説が残っています。檜や楠木など、周囲を桜の木、その下に低木があり、藤、紫陽花、躑躅、睡蓮など、四季を通して花が咲き、街中の憩いの場として市民に親しまれています。沼には飛び石があり、子ども達の自然学

習に最適です。駐車場は図書館を利用します。遊具などはありませんが、ベンチは風景を楽しめるように配慮がしてあります。桜が咲く時期は、夜にライトアップし、灯籠がともり、幻想的な風景をうみだしています。夢灯路では、コンサート、模擬店などが出て、賑わっています(東松島の物産品も販売されている)。

水飲み場やトイレ等は、きれいに清掃してあり、夜間でも安心して楽しめるよう環境に配慮して、照明も設置されています。1年に1回は沼の水を抜いて、乾燥させています。どの世代が散策してもいいようにできていて、手入れも行き届いていて、よく管理されています。



(15)前山公園 松山町 2-1248-2 開園 1971 年(昭和 46 年) 面積 0.14ha



昭和 46 年開園で、児童公園として当市第 1 号の公園です。開園当初は、個人所有の土地も含まれており、かなり広い公園であり、出入り口も東西に有ったようです。遊具としては、滑り台、ブランコ、鉄棒、砂場、雲ていが整っています。また、ベンチもあり休憩に適しています。トイレもありますがかなり

古くなっています。開園当時に記念植樹した松(大木)、サルスベリ、藤、桜等が季節の花木として楽しめます。地域の倉庫もあり、災害時の避難場所としては少し狭く感じますが、緊急時の連絡等の場所としては最適です。駐車場は無く、車両出入りの危険性は発生しないと思われま

す。この公園は住宅地の中にあり、子ども達が安心して遊べます。近所の皆さんが気軽に交流できるコミュニケーションの場としての価値は、貴重なものと思われま



(16)箭弓町第一公園 箭弓町 1-5253-1 開園 1982 年(昭和 57 年)面積 0.30ha



地方庁舎跡地を整備して開設されたが、街中であるため専用駐車場は設けられていません。住宅地の中にあり、近隣の子どもが遊ぶのに都合がよく、大人達には癒し、安らぎの場として利用されています。また駅に近い

ため、通勤・通学者の憩いの場となっています。遊具はブランコ、滑り台、砂場、鉄棒等

があり、トイレも見通しの良い場所にあり、中も広く、安心して使用できます。公園内は檜、ヒマラヤ杉の古木があり、桜、藤、ザクロ、クチナシ、百日紅、君が代蘭と四季の花もあり、心を和ませてくれます。夏は藤棚の下で涼むことができます。ウォーキングや散歩の途中に、立ち寄りた

い癒しの公園です。また、公園は、地域住民の災害時の避難場所にもなり、イベント等の集合場所(夏祭り、スリデーマーチ等)として利用されています。



3. 市内の全公園（子ども公園や都市緑地や緑地を含む）

No.	松山地区の公園	種別			
			48	上松本町公園	子ども
1	岩鼻運動公園	運動	49	松山町2丁目第1街区公園	街区
2	市野川近隣公園	近隣	50	松山町3丁目第1街区公園	街区
3	五領町近隣公園	近隣	51	箭弓町第1公園	街区
4	和泉町第1街区公園	街区	52	箭弓町2丁目第1街区公園	街区
5	和泉町子ども広場	子ども	53	松美子ども広場	子ども
6	和泉町第2子ども広場	子ども	54	まきの木公園	街区
7	市ノ川第1街区公園	街区	55	美土里町第1街区公園	街区
8	市ノ川氷川公園	街区	56	山崎町児童公園	街区
9	市ノ川車堀公園	子ども	57	六反町児童公園	街区
10	市ノ川堤防散策路	緑地	58	市ノ川きじ公園	街区
11	御茶山町児童公園	街区	59	仲田町第1公園	街区
12	加美町公園	街区	60	仲田町第2公園	街区
13	むらさき公園	街区	61	仲田町緑地	緑地
14	五領町北児童公園	街区	No.	唐子地区の公園	種別
15	五領町南児童公園	街区	1	唐子中央公園	地区
16	材木町第1公園	街区	2	駒形公園	地区
17	幸町第1街区公園	街区	3	新郷公園	近隣
18	幸町第2街区公園	街区	4	石橋第1街区公園	街区
19	幸町第3街区公園	緑地	5	石橋第2街区公園	街区
20	小松原公園	街区	6	石橋第3街区公園	街区
21	小松原緑地	緑地	7	石橋第4街区公園	街区
22	諏訪公園	街区	8	石橋第5街区公園	街区
23	上沼公園	都市緑	9	石橋団地子ども広場	子ども
24	下沼公園	都市緑	10	石橋緑地	都市緑
25	下沼ポケットパーク	緑地	11	青鳥子ども広場	子ども
26	白坂団地子ども広場	子ども	12	上唐子子ども広場	子ども
27	新宿町児童公園	街区	13	上唐子第2子ども広場	子ども
28	神明町1丁目第1街区公園	街区	14	下唐子子ども広場	子ども
29	神明町2丁目第1街区公園	街区	15	宿浦子ども広場	子ども
30	しんめい広場	街区	16	新郷子ども広場	子ども
31	砂田第1公園	街区	17	ばんどう山第1公園	街区
32	砂田第2公園	街区	18	ばんどう山第2公園	街区
33	日吉町第1街区公園	街区	19	ばんどう山緑地	都市緑
34	ふれあいのみち	緑地	20	若宮児童公園	街区
35	二ツ木なかよし子ども広場	子ども	21	若宮第2街区公園	街区
36	ポケットパーク	緑地	22	滝仲公園	街区
37	本町1丁目第1街区公園	街区	No.	平野地区の公園	種別
38	本町広場	緑地	1	殿山緑地	都市緑
39	前山公園	街区	2	熊野神社子ども広場	子ども
40	松葉町第1街区公園	街区	3	沢口北公園	街区
41	松葉町3丁目第2子ども広場	子ども	4	沢口南公園	街区
42	松葉町4丁目子ども広場	子ども	5	殿山町北公園	街区
43	松本町1丁目街区公園	街区	6	殿山町南公園	街区
44	松本町1丁目子ども広場	子ども	7	中山団地広場	子ども
45	松本町1丁目緑地	都市緑	8	東平第1街区公園	街区
46	松本町2丁目街区公園	街区	9	東平松原街区公園	街区
47	松本町2丁目第2街区公園	街区	10	藤山子ども広場	子ども

No.	大岡地区の公園	種別	No.	高坂地区の公園	種別
1	東松山ぼたん園	都市緑	1	折本山公園	近隣
No.	野本地区の公園	種別	2	稲荷林公園	街区
1	五領沼公園	近隣	3	後本宿子ども広場	子ども
2	柏崎緑地	緑地	4	大黒部中央公園	街区
3	上野本第1街区公園	街区	5	折本山緑地	緑地
4	上野本子ども広場	子ども	6	上後原公園	街区
5	曲輪子ども広場	子ども	7	川風公園	街区
6	下青鳥第1街区公園	街区	8	川風の散歩道	緑地
7	向山街区公園	街区	9	毛塚子ども広場	子ども
8	向山子ども広場	子ども	10	市民の森	都市緑
9	若松町1丁目街区公園	街区	11	大門公園	街区
10	若松町子ども広場	子ども	12	高坂うらら花公園	街区
11	若松町2丁目児童公園	街区	13	高3中央公園	街区
No.	高坂丘陵地区の公園	種別	14	月ヶ丘団地子ども広場	子ども
1	松風公園	近隣	15	どんぐりやま公園	街区
2	あんず公園	街区	16	中通公園	街区
3	かきの木公園	街区	17	七清水せせらぎ緑道	街区、都市緑
4	くりの実公園	街区	18	西久保公園	街区
5	ちご沢の森	都市緑	19	西本宿第1子ども広場	子ども
6	なつめ公園	街区	20	早俣子ども広場	子ども
7	みはらし緑地	都市緑	21	前通公園	街区
8	やまもも公園	街区	22	物見山公園	総合
9	ゆすらうめ公園	街区	23	元宿1丁目緑地	都市緑
10	千年谷公園	近隣、都市緑地	24	元宿2丁目緑地	都市緑
11	雲っこ広場	街区	25	正代運動広場	運動
12	中丸緑地	都市緑	26	はにわの丘公園	街区
13	かりん緑地	都市緑	27	高坂駅東口第2地区公園	街区
14	りんご緑地	都市緑	28	都幾川リバーサイドパーク	緑地
15	桜山緑地	都市緑	29	まなびのみち	
16	竹の子緑地	都市緑	30	こども動物自然公園	
17	つつじ緑地	都市緑	152カ所の公園と緑地、その他7カ所。		

東松山市内には、都市公園が112カ所あり、県内でも公園が多い都市です。子ども公園（子ども広場）は29カ所、その他の管理地（緑地など）が18カ所あります。合わせて、159カ所になります。

4. 公園調査のまとめ

(1) 成果

- ① 全員で、市内の公園を16カ所、調査できたことはよかったです。また、班員がそれぞれに調査した公園の合計は、71カ所になりました。
- ② 初めに、松風公園を調査したことが、次の公園を調査する判断材料になりました。
- ③ 16カ所の公園は、立地条件を考えると、市民が行きやすいところであり、来園者が満足できる公園になっています。街中の公園としての役割を果たしているといえます。
- ④ 樹木の多い公園がほとんどであり、癒しを感じることができました。

(2) 課題

- ①市内全部の公園(159カ所)を回ることができませんでした。
- ②トイレがない公園があるが、小さい公園でも設置してほしいです。
- ③樹木や草花に名札があった方が、鑑賞しやすいと思います。
- ④手入れが行き届いていない公園もありました。今後、行政・市民・事業者で、時期によって手入れを十分に施していくことが課題です。
- ⑤危険が予知できる公園には、対策を施した方がよいと思われます。

5. 公園の歴史

- (1) 江戸時代中頃から、桜の名所や、神社仏閣や大名の庭園などが、限定的に庶民に開放されていましたが、たいへん少数でした。
- (2) 明治6年(1873年)に、公園設置の布告がなされ、上野公園や飛鳥山公園等、全国で80カ所が設置されました。
- (3) 東松山市における公園づくり
 - ①「都市計画法」が1968年(昭和43年)に制定され、昭和46年(1971年)東松山市では、第1号として「前山公園」が開設されました。それ以前は、岩鼻運動公園が設置されていましたが、都市計画法の基準によるものではありませんでした。昭和48年の新春広報で、当時の中里勇吉市長が「こんな公園ができます」と発表しました。
 - ②その後、少しずつ開設されましたが、1985年(昭和60年)に、高坂丘陵地区の宅地造成を契機に同地区に公園が多数開設されました。同時期に、松山地区にも多くの公園が開設されるようになりました。
 - ③2011年(平成23年)から、市は「みどりの計画」を推進するために、市内各地に公園を多く設置してきました。
 - ④現在、都市公園が112カ所、子ども広場(公園)が29カ所、その他、緑地等が18カ所、合計159カ所が設置されています。

6. 公園についての具体的な施策(東松山市の施策)

- (1) 施策の柱・・・公園や広場を親しみのある広場として管理し、活用します。
- (2) 基本施策・・・①都市公園の新設、②都市公園の維持管理、③都市公園の改修、④都市公園におけるイベントの開催、⑤都市公園の機能拡充、⑥子ども広場の充実
- (3) 市として重点的に取り組む施策
 - ①鞍掛橋周辺の整備(日本スリーデーマーチとの連携による)
 - ②東松山市の市民の森と鳩山町の石坂の森との共同開発・整備
 - ③東松山ぼたん園の改修と農林公園の活用、物見山公園の改修
 - ④街中のみどりの創出推進
- (4) みどりのまちづくり実現プログラム

まちづくりを実現するには下記の3つの体制の協調が重要です。

- ①市民、事業者と行政との協調
- ②計画の推進体制
- ③計画の進行・管理

7. 公園に関するアンケート調査より

市は、2012年に、市民2,000人を対象に、公園に関するアンケート調査を行いました。回収率は、約40%（約800人）でした。設問と回答は、下記の通りです。

①市全体としてのみどりの印象

回 答	割合(%)
よい	13
ややよい	31
良くも悪くもない	40
あまりよくない	12
よくない	2
無回答	2

②公園の数に対する満足度

回 答	割合(%)
満足	13
やや満足	13
普通	34
やや不満	20
不満	11
無回答	9

③整備を重点的に取り組むべき公園の機能

回 答 (複数回答可)	割合(%)
散策やジョギングが楽しめる遊歩道	44
自然と触れ合える樹林や草花、水辺のある公園	38
休憩や休息ができる公園	35
災害時の避難場所にもなる防災機能が充実した公園	34
自由に遊べる広い原っぱなどがある公園	33
子どもの遊び場や遊具を中心とした身近な公園	24
周辺の樹林地（雑木林）と一体となって整備された公園	18
施設を増やさず、既存施設の適切な維持・管理	15
気軽に体力づくりのできる健康遊具などの施設がある公園	14
地域の史跡や文化財を活かした風情ある公園	11
専門的な競技場など、スポーツ施設が充実した大きな公園	4
商店街や住宅地の街角にある小さな公園	4
その他	3
無回答	2

8. 市の施策、歴史等の資料を調べたこと

(1) 成果

- ①市の施策がよく理解できました。
- ②アンケート結果では、公園に対する積極的な答えが多く、これからの公園づくりの担い手になって欲しいし、期待もしたいです。

- ③公園の歴史についても、少し理解できました。まだ歴史が浅いので、今後の発展に期待したいと思います。

(2) 今後の課題

- ①子どもから高齢者まで利用しやすい生活に身近な公園、広場などの適切な配置と確保が必要です。
- ②生物多様性の確保などに資するみどりの保全が必要になってきます。
- ③公園、広場など、みどりの維持管理が特に重要です。
- ④公園、広場、生産緑地など一時避難場所となるオープンスペースの確保が、ますます重要になってきます。
- ⑤今後、市民の憩いの場としての自然豊かなみどりや公園などの整備されたみどりを十分活かし、市民や観光客に親しんでもらう為にも、遊歩道や散策路、休憩所などの整備や、イベントでのより一層の活用、みどりの情報の周知が不可欠です。
- ⑥公園の発展等を考えると、予算的な措置がどのくらいできるのか、不安があります。
- ⑦市役所、市民、事業者の3者による会議を充実させ、実施計画や内容をますます発展させていくことが、今後の大きな課題です。

II. 公園をもっと楽しむために

私たちは、公園の種類や公園の歴史を学習し、市内の公園について調査しました。そして、もっと公園の魅力を探ってみようと考え、イベントや花暦や公園にある健康遊具について調べ、また、公園から公園への公園巡りについても調査しました。

1. 公園施設のイベント

主催 公益財団法人 東松山文化まちづくり公社

イベント名	時期	公園・緑地名
物見山つつじ植樹会	2月下旬	物見山公園
公園で発見！夏の昆虫探検隊	7月下旬	岩鼻運動公園
下沼公園清掃活動	7月下旬	下沼公園
平成29年度 第1回松本町一丁目緑地ガーデニング講座	7月中旬	松本町1丁目緑地 松山市民活動センター
工作教室～自分の箸を自分で作ろう …公園の間伐材を使って箸を作る	8月上旬	松山市民活動センター
東松山市都市公園絵画・写真展	12月下旬	松山市民活動センター
健康ウォーキング教室	10月中旬	五領町近隣公園
バードウォッチング	12月上旬	物見山公園
千年谷公園せせらぎ清掃	10月下旬	千年谷公園

主催 行政・市民・事業者

イベント名	時期	公園・緑地名
東松山夢灯路	4月第1土曜日	上・下沼公園
桜のライトアップ	4月下旬～5月上旬	上・下沼公園
ぼたん祭	4月下旬～5月上旬	東松山ぼたん園 箭弓稲荷神社
物見山つつじ祭	4月下旬	物見山公園
スリーデーマーチ イベント	11月上旬	千年谷公園 唐子中央公園
観光イルミネーション	10月上旬～1月下旬	箭弓町広場



物見山公園



東松山ぼたん園

2. 公園の花暦（花と果実）

花・果実	時期	公園・緑地名
桜	3月下旬～4月上旬	市内4ヶ所の公園
藤	4月下旬～5月上旬	前山、材木町第1、箭弓町第1、稲荷林、前通、新郷、岩鼻運動、下沼、雲っこ広場、五領町南児童、小松原、砂田第1、砂田第2、まきの木、川風

花・果実	時期	公園・緑地名
つつじ	4月中旬～5月上旬	物見山、つつじ緑地
ボタン・シャクヤク	4月下旬～5月下旬	東松山ぼたん園、箭弓稲荷神社
ポピー	5月上旬～中旬	農林
アジサイ	5月下旬～6月下旬	五領沼、下沼、折本山緑地、柏崎緑地
イングリッシュガーデン風	5月～10月	松本町1丁目緑地
ハナショーブ	6月上旬～中旬	松風
ゆすらうめ	6月上旬～7月下旬	ゆすらうめ
やまもも	6月上旬～7月下旬	やまもも

あんず	6月上旬～7月下旬	あんず
スイレン	7月上旬～8月下旬	下沼
ナツメ	9月上旬～10月下旬	なつめ
カリン	9月上旬～10月下旬	かりん緑地
クリ	9月上旬～10月下旬	くりの実
カキ	9月上旬～10月下旬	かきの木
シュウガツザクラ・ フユザクラ	10月上旬～1月上旬	東松山ぼたん園、物見山、折 本山緑地
紅葉	11月下旬	物見山、松風(緑地)

3. 健康遊具のある公園

	公園名	地区名	健康遊具の種類
1	箭弓町第1	松山	背伸ばしベンチ
2	稲荷林	高坂	ぶら下がり器、垂直はしご、平行棒、吊り輪、 腹筋台
3	松風	高坂丘陵	背伸ばしステーション
4	諏訪	松山	背伸ばしベンチ、ぶら下がり器、平行棒
5	小松原	松山	背伸ばしベンチ
6	砂田第2	松山	足裏健康器
7	川風	高坂	背伸ばしベンチ、バックボウベンチ、 ロッキングボード、ツイストサークル



背伸ばしベンチ



ロッキングボード



垂直はしご



ぶら下がり器



ツイストサークル



これからの高齢者社会を考えると、公園に必要不可欠な遊具です。市内の多くの公園に、健康遊具を揃えて欲しいと思います。

4. 公園巡り

(1) 高坂丘陵地区北部

松風公園→雲っこ広場→かきの木公園
→あんず公園→ゆすらうめ公園

- ①どの公園にも樹木が多く、涼しい道をゆったりと歩くことができます。
- ②公園に果実の名前がついているように、果実がみのっている時期には、一段と行ってみたくなる公園群です。



(2) 高坂丘陵地区南部

千年谷公園→なつめ公園→かりん緑地→くりの実公園→中丸緑地

- ①この5つの公園は、約200mの間隔で設置されています。
- ②果物の名前がついているように、果物の木も植えられています。
- ③見晴らしのよいところが多く、ウォーキングには絶好の地域です。



(3) 市内北東部

沢口南公園→沢口北公園→殿山北公園→殿山南公園

- ①この4つの公園は、約200mの間隔で設置されていて、回りやすいです。
- ②どの公園も手入れが行き届いており、たいへんきれいです。
- ③遊具も多く、トイレもきれいです。
- ④近くの人がちょっと一息つくのに、行きやすい公園です。



(4) 市内東部

下沼公園→松本町1丁目緑地→御茶山町児童公園→五領湧水地・へび沼→
五領沼公園→柏崎緑地→五領町近隣公園

- ①市内の中央部で、住宅が密集している地域ですが、約400mほど歩くと、次の公園に行くことができます。
- ②五領湧水地は、広い範囲で湧水が出て、鯉などがいます。近くの人がえさをやっているそうです。



5. 公園をもっと楽しむために まとめ

(1) 成果

- ①公園のイベントや花や健康遊具について調べたことは、今後、目的に合わせて、時期や公園を選び、散策することができます。
- ②公園巡りは、東松山市内を知ることになり、ウォーキングも兼ねて、健康増進に役立ちます。

(2) 課題

- ①健康遊具については、今後、高齢者社会が進むにつれ、高齢者が公園に行ったときに、良い効果をあげることができると思われます。従って、もっと、各公園に設置して欲しいと思います。
- ②公園のイベント等で、もっと市民の参加を得るには、どのような手だてが有効かを考えていく必要があります。
- ③公園のいろんな手入れを行うためには、予算の増加が必要です。どのように予算措置を行うか、大きな問題です。

Ⅲ. 全体のまとめ

(1) 公園の役割・機能について

- ①公園の役割・機能について、最初に、私たちが考えたことは、公園を調査した結果、間違っていないことが証明されたと思います。即ち、公園は、人々に安らぎや安心感を与え、人々の交流の場となり、災害の時には安全を確保してくれ、安心感を与える都市景観をつくり出してくれます。
- ②公園に人々が集まることは、安心して過ごすことができるからです。他県や他市町村から移動してくる人が、「東松山に公園が多いから(県内第4位)、住みたくなった」と答えています。私たちが、「住んでみたい町」を考えると、公園が必要条件の一つになってきます。
- ③公園は何のために必要かを考えたときに、人々が安心して過ごす空間が都市の中に存在することが、人々に、生活の豊かさを与えられるのではないかと考えます。

(2) 成果

- ①市内全域の公園を何回も見ることができたことは、私たちにとって、今後の生活(癒しや健康増進)に活かすことができるので、たいへんよかったと思います。
- ②公園によって、草刈りや清掃の違いがよくわかり、手入れをかなりの頻度でやらなければならないことがわかりました。
- ③市の施策等がわかり、自治会の協力が得られないと、公園の手入れ等が、なかなかできないことがよくわかりました。
- ④市内の公園が、適度に市内各所に設置されていることがわかり、市内のどこからでも、目的の公園に行けることが理解できました。

(3) 課題

- ①公園調査や公園巡り等を行った時間帯が、平日の午後が多かったため、市民がどのくらい公園を利用しているのか把握できませんでした。週末に公園調査をしてみると、来園した人たちから、公園に関する話を聞くことができたかもしれません。今後の調査の工夫が求められます。
- ②公園の利用度を高める工夫が必要だと思います。市の広報、自治会の宣伝、グループ同士の宣伝等、必要な手だてを考えていくことです。
- ③予算の拡大が、最も重要です。特に、草刈りなどを念入りにやると、公園にも行きやすくなると思います。
- ④高齢者や障害を持った方が行きやすい公園づくりが、必要になってきます。

(4) 今後のこと

私たちが利用している公園は、私たちが使いやすいように、工夫を重ねていくことが必要です。行政に任せっきりにしないうで、市民・事業者がどのくらい協力できるかが、今後、公園が過ごしやすいつころに変わるかのキポイントになります。そういう意味では、私たちが取り組んだ「公園をもっと楽しもう」は、私たち自身にとって良い経験になりました。この経験をどのくらい活かすことができるのか、私たちの力量が問われることになります。

今後の高齢者社会を考えると、公園が市民に果たす役割や機能が幅広いものになってきます。そこまで見据えて、公園についての様々な施策を考えていく必要があります。行政だけの責任ではなく、市民・事業者が自分たちのために考え、行動する時にきています。

◎ご指導、ご協力をいただいた方

東松山市都市整備部都市計画課 副課長 今井秀典氏
東松山市都市整備部都市計画課 公園担当 杉山和人氏

IV. 活動の記録

研究班会議	2月8、15、22日。3月1、11日。4月19、27日。5月13、17、24日。6月5、14日。7月5日。8月2、23、30日。9月6日。10月4、11日。11月15日。
公園予備調査	3月～4月、各人が調査。
市役所訪問	都市整備部都市計画課、4月28日、9月11日
学習会	市役所の都市整備部都市計画課より講師を招いた。5月31日
公園調査	全員で調査した。6月21日 高坂丘陵地区の公園。 7月12日 松山地区の公園。7月19日 唐子、高坂地区の公園。 7月26日 松山地区の公園
公園巡り	9月13日 殿山・沢口町の公園。9月18日 松山地区の公園
健康遊具調査	10月11日 川風公園、稲荷林公園

